



# か、ごこし

(公財) 長野県長寿社会開発センター  
南信州地区賛助会 令和6年4月22日

事務局 〒395-0034 飯田市追手町2-678  
飯田保健福祉事務所福祉課 (飯田合同庁舎内)

右のQRコードをスキャンしてスマホからホームページ&「南信州地区賛助会ページ」をご覧ください。頂く事が出来ます。



<http://nicecenior.or.jp/>

## 賛助会総会・講演会のご案内

とき : 令和6年6月7日(金)  
ところ : 県飯田合同庁舎 3階講堂  
じかん : 講演会 13:30~14:50  
: 賛助会総会 15:00~16:00

(協議議案・会計報告・新役員・事業計画等)

※ 年1回の総会です。会員の皆様は、必ず総会に出席頂けます様お願い致します。

## 講演会のご案内

演題 『今さらきけない小笠原氏のこと』  
—伊豆木小笠原書院建築400年記念—

講師 今村光利 (シニア活動推進コーディネーター)



小笠原氏は、武家・華族だった日本の氏族。甲斐源氏の出身で甲斐国小笠原に住して小笠原と称する。鎌倉時代には阿波守護、室町時代には信濃守護だった。

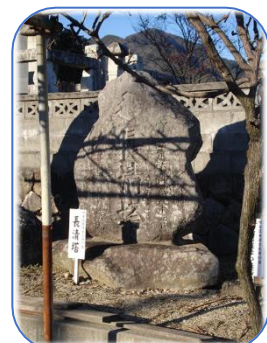
今年是小笠原書院建築400年記念の年であるが、飯田下伊那は小笠原氏初代長清が仁治3年(1242年)に没した終焉の地であるとともに、以降も小笠原氏は長きにわたって拠点としてきた地でもある。

初代長清は何者? なぜ流鏑馬神事は小笠原? どうして宗家は松本? 松尾・鈴岡・府中の関係は? なぜ伊豆木だけ鯖寿司? 小笠原のいくところの開善寺・峯高寺。等々

知ってるつもりで、今さらきけない郷土の名門武家小笠原氏の話。シニア大学で郷土の歴史講師もつとめている今村コーディネーターがお話しします。



伊豆木小笠原書院



鼎切石 長清塔

# 令和6年度 飯伊地区賛助会役員・事務局員名簿

役職		氏名	住所	備考
会長	地区賛助会連絡協議会委員/編集委員長	森山 幹夫	飯田市浜井町	37期生
副会長	地区賛助会連絡協議会委員	玉井 要	阿智村駒場	39期生
副会長		岡庭 登子	飯田市山本	36期生
会計		田見 富美雄	飯田市上郷別府	37期生
幹事	会報編集副委員長	三浦 方也	飯田市北方	38期生
幹事		金田 喜美子	飯田市鼎上山	36期生
幹事		賜 洋子	喬木村	37期生
幹事		中嶋 美代子	飯田市山本	38期生
幹事		青木 恵美子	阿南町新野	39期生
幹事		小原 捷次	松川町元大島	40期生
幹事		前島 義文	飯田市上郷黒田	42期生
幹事		大蔵 正明	飯田市松尾代田	43期生
幹事		高見澤 英幸	高森町吉田	43期生
幹事		中山 俊夫	飯田市龍江	43期生
幹事		佐々木 正人	飯田市伊賀良	43期生
幹事		園原 幸子	阿智村伍和	43期生
相談役		名取 津義生	飯田市松尾清水	24期生元会長
相談役		巻井 清人	松川町元大島	34期生元会長
監事		清水 明	高森町山吹	36期生元副会長
監事		清水 多美勇	飯田市大瀬木	39期生
事務局長	(相談役) 地区賛助会連絡協議会委員	横川 協一	飯田保健福祉事務所	福祉課長
事務局次長		荻原 勝美	飯田保健福祉事務所	社会係長
事務局主幹		岡本 守弘	飯田保健福祉事務所	社会係
相談役	社会活動推進員	松長 保	飯田保健福祉事務所	長寿社会開発C
相談役	シニア活動推進コーディネーター	今村 光利	飯田保健福祉事務所	長寿社会開発C

## 役員の皆様



令和6年4月5日 役員会にて撮影（出席者のみ）

# 南信州地区賛助会事務局 異動のごあいさつ ご退任

飯伊支部 支部長 兼 事務局長 玉井 俊則

この度の人事異動に伴い、3月末日をもって、3年間務めさせて頂いた支部長を退任することとなりました。

この間、森山会長をはじめ賛助会の皆さまには、誠にお世話になりました。

在任中の令和3・4年度はコロナ禍にあり、賛助会活動も何かと難しい環境でしたが、感染防止対策に配慮しながら、活動を粘り強く続けられた皆さまの熱意に改めて敬意を表します。また、令和4年度に開催されました、南信州圏域初の「信州ねんりんピック文化芸術交流大会」が、多くの皆さまのご協力のおかげで成功裏に開催されましたこと。令和5年度には、地区賛助会の名称を「飯伊」から「南信州」に変更頂いたことなどが、印象深く思い出されます。

リニア新時代の到来を、皆様が益々お元気で迎えられることを祈念申し上げ、退任の挨拶といたします。

## ご退職

飯伊支部 事務局主幹 峯村 莉子

事務局の主幹を務めさせて頂きました峯村と申します。シニアの皆様と関わることは少なかったですが、熱心に勉学に取り組むお姿や、活動の集大成である作品を拝見して活力を頂いておりました。これからも健康第一で充実したシニアライフを満喫してください。1年間ありがとうございました。

飯伊支部 社会活動推進員 勝又 修

賛助会の事務局として2年間お世話になりました。至らないことばかりでしたが、皆様の暖かいご援助によりやってこれました。ご協力に感謝申し上げます。今後の益々の、南信州地区賛助会のご発展を、御期待申し上げます。

## 皆さま、お世話になりました

(公財)長寿社会開発センターのホームページから

南信州地区賛助会報「かざこし」の  
バックナンバーがご覧いただけます。

(H27年1月発行 かざこし36号以降)

パソコンなら下記URLから、スマホなら右のQRコードを読み取って、南信州地区賛助会のページへアクセスしてください。

[https://nicesenior.or.jp/sanjo/chikusanjo/chiku\\_minamis](https://nicesenior.or.jp/sanjo/chikusanjo/chiku_minamis)



# 南信州地区賛助会事務局 異動のごあいさつ

## ご就任

### 飯伊支部 支部長 兼 事務局長 横川 協一

4月1日付けで飯田保健福祉事務所福祉課長に着任し、あわせて長野県長寿社会開発センター飯伊支部長兼事務局長を拝命しました。

前職の南信州地域振興局では、地域の魅力を発信するため「南信州におけるウェルビーイング」に着目した事業を行っていました。ウェルビーイングとは、「身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含み、個人を取り巻く地域や社会が良い状態であること」を言います。

シニア大学や賛助会は、知識の追求だけでなく、人生の豊かさや意味を模索する場でもあり、まさにこのウェルビーイングを体現しているものと、ここに着任して改めて感じているところです。

当センターではシニア大学の運営等を通じ、皆様が培ってきた知識や経験を活かして積極的に社会参加できる環境づくりを進めてまいります。シニア大学や賛助会が南信州の魅力の一つとなるよう取り組んでまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 飯伊支部 事務局主幹 岡本 守弘

本年度、長野県長寿社会開発センター飯伊支部の主幹を務めることとなりました岡本と申します。

南信州地区賛助会の今後の発展に貢献できるよう尽してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 飯伊支部 社会活動推進員 松長 保

前任の勝又修様から引き継ぎを受け、推進員を務めさせていただきます松長と申します。勝又様から説明をお聞きし、業務をこなしきれるか不安ではありますが、福祉課の皆さん、今村コーディネーターのご指導を頂きながら一日でも早く慣れたいと思っています。

シニア大学の皆様、賛助会の皆様方には前向きな向学心とその熱意に尊敬と敬意の心をもってお手伝いさせて頂く所存です。よろしくお願いいたします。

## 皆さま、よろしくお願いいたします

- ・シニア大学学生
  - ・シニア大OB
  - ・賛助会会員の皆様
- 多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております

## ボウリング交流大会のご案内

- ：日時 2024年 5月24日（金）
  - ：場所 アストロボール
  - ：時間 受付 9：55 開催 10：00
- \*参加費 1人 1,000円  
（2ゲーム・靴いれ込み）



参加希望の方は 5月17日（金）までに

## 折り紙で遊友交流会のご案内

- ：日時 2024年 6月11日（火）・19日（水）
  - ：場所 飯田合同庁舎 3階 301号室
  - ：時間 15：15～16：15（シニア大授業終了後）
- 参加費 100円  
講師：賛助会員グループ「花遊友」の皆さん



参加希望の方は 6月7日（金）までに

## 囲碁ボール交流大会のご案内

- ：日時 2024年 7月12日（金）
  - ：場所 青少年ホーム体育館（松尾）
  - ：時間 9：00 受付 9：30 開催
- 参加費 1人 300円  
1チームは5名まで。仲間を集めて  
個人参加も歓迎です。初心者OK！



参加希望のチームは 7月5日（金）までに

各交流会への参加申し込み・お問い合わせは  
事務局（0265-53-0464）：社会活動推進員 松長さんまで

## 第43期長野県シニア大学飯伊学部卒業式

令和6年2月20日（火）、第43期長野県シニア大学飯伊学部卒業式が飯田合同庁舎3階講堂で行われました。第43期卒業生30名は、新型コロナ流行期でもあった令和4年5月に入学し、禍中にも関わらず、全日程を修了し無事卒業されました。

また、賛助会に8名が入会、このうち5名が新たに南信州地区賛助会の幹事に加わります。



## 第44期長野県シニア大学飯伊学部始業式

令和6年4月16日（火）、第44期長野県シニア大学飯伊学部2学年始業式が飯田合同庁舎3階講堂で行われました。第44期の進級者45名に新たに編入生1名を加え46名で2学年がスタートしました。



### 編集後記

伊那谷にも、ようやく春の訪れを感じる今日この頃です。

今年は元旦に能登半島を襲う大地震があり、不安の中で一年がはじまりました。

私は座光寺マレット愛好会の会長をしています。座光寺マレット場は昨年7月12日の竜巻によって壊滅的被害を被りました。それでも奇跡的に本年3月3日に復活しました。その模様が3月10日の南信州新聞「日言」に紹介されました。以下その文面。

「再起不能だと考えたのは私だけではないはず。」座光寺マレットゴルフ愛好会の清水明会長の言葉を本誌で読み、深くうなずいた。- (中略) -半年を経て、マレット場は完全復旧した。3日の記念大会には共に汗を流したボランティアも含めた60人が参加し、感激の声を響かせた。不可能を可能にしたのは「寄り合い」の精神。人手不足が深刻化している現代の地方にあって、さまざまに学ぶことの多い地域の経験になった。

この復旧に携わったボランティアの人数は延べ355人。深く感謝いたします。今年も10月にシニア大学マレット大交流大会を座光寺マレット場で開催する予定です。皆さん、元気で頑張りましょう。

賛助会 幹事 清水明